



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学校だより

4月号

【ごあいさつ】

4月から、本校に着任しました校長の梶谷淳子です。

平成26年度の開校時に小学部教諭として1年間勤務させていただいた本校に、校長として着任できたことをうれしく思います。開校時から地域とともに歩んできた本校が、昨年度よりコミュニティ・スクールとなったことで、いっそう強く地域とつながっていることをうれしく心強く思っております。



今年度は、知的障害部門小学部85名、中学部68名、高等部141名、肢体不自由部門小学部18名、中学部8名、高等部2名の計322名でスタートしました。教職員は189名です。

新型コロナウイルスの感染防止のために、始業式・入学式は、高等部と小・中学部の2部に分けて行いました。依然継続するコロナ禍ですが、状況に合わせて感染予防に努めながら、教育活動に取り組んでまいります。主体的に学ぶ意欲や自立につながる力を育み、子どもたちが在学中も卒業後も豊かな生活を送れることをめざして、教職員一同心を合わせて、校訓のとおり「夢へ みんなで まっすぐに」進んでいきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

(校長 梶谷 淳子)



【がんばってほしいこと】

始業式で、子どもたちに3つの「がんばってほしいこと」を話しました。

- 毎日、元気で学校に来ること
- きもちのよいあいさつをすること
- チャレンジ=挑戦すること

子どもたちには、自分の好きなことや得意なことを見つけて、自分らしく豊かに暮らす力にしてほしいと思っています。好きなことをさらに増やし追求することで、力と自信をつけ、少し難しいことにも挑戦できるようになると思います。

「夢」に向かって挑戦する子どもたちを、私たち職員も応援し、ともに挑戦していきたいと思っています。ご家庭でも子どもたちを毎日笑顔で送り出してあげてください。子どもたちとともに、元気で楽しく過ごし、チャレンジする1年にしていきます。

子どもたちの学校生活や学習の様子を本校ホームページのブログやFacebookで発信しております。ぜひご覧いただき、「いいね!」やフォローでの応援をお願いいたします。



HP



Facebook